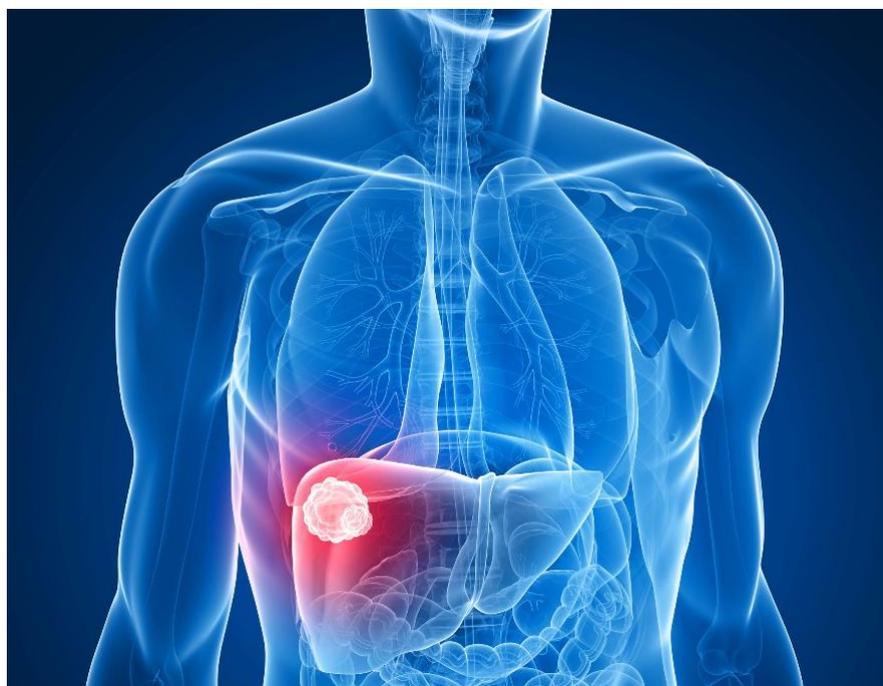


肝臓がんのリスク上昇とストレスについて

国立がん研究センターは、自覚的なストレスレベルが高いと全がんで罹患リスクが高くなると発表し、医学誌「Scientific Reports」に掲載しました。



研究グループは、40～69歳の男女約10万人の追跡結果にもとづいて調査。常に自覚的ストレスレベルが高いグループは、ストレスレベルが低いグループに比べ、全がん罹患リスクが11%上昇。その関連は男性で強くみられ、臓器別にみると、肝臓がん・前立腺がんが多くみられました。

